

# 上宮寺通信

第四十号

## 「今」を大切に

早いもので今年も残すところ12月だけとなってしまいました。

愛知県でも三回の緊急事態宣言が出されるなど、またしても新型コロナウイルスに振り回されたこの一年。皆さんにとって今年はどうな一年だったのでしょうか。

しかし、本当に月日が経つのは早いものです。その速さというのは年齢を重ねるごとに増している感があります。

よくお年寄りが「一年が過ぎるのが本当に早い」と言っていたのを、若い頃は「そんなものか…」と実感なく思っていました。しかし、最近はその言葉の

意味がよくわかります。これも自分が歳を取った証拠なのでしょう。

この歳を重ねると時間が早く感じられるというのは、「ジャーネーの法則」といわれます。時間の速さの感じ方は年齢に反比例するというもので、例えば50歳と5歳では10倍の違いがあるそうです。つまり50歳が10年と感じる時間の速さと5歳が1年と感じる時間の速さは同じということです。ですから50歳を超えた私が10年前のことをこの前のことのように思い出されてしまうのも無理のない話です。では、なぜ「ジャーネーの法則」が起ころのか。一つの理由として歳を重ねると新たな刺激が少なくなるということがありま

す。

子どもの頃は見ることに聞くことの多くは自分が経験したことのないことで新鮮。でも歳を重ねると、だんだんとその新鮮味がなくなってくる…。ましてやこのコロナ禍でどこへも出かけられない、誰かと会うことも少ない。ただ淡々と月日が過ぎていく。となると、時間が早く感じられるというのも当然といえ

ば当然になります。

あるところで仏法聴聞の心得として、

一、この度のこのご縁は

初事と思うべし

一、この度のこのご縁は

我一人の為と思うべし

一、この度のこのご縁は

今生最後と思うべし

との言葉に出会いました。聴聞を重ねると「またこの話か…」とついつい聞くことが疎かになる、その心を戒めたものです。人生も同じ。「今」という時間は私にとって初めてであり、私にしかない時間です。そして二度と戻らない時間です。大切に我が人生の「今」を過ごしたいものです。



## ◆行事案内

### 上宮寺の行事

#### 修正会

1月1日(元旦・土)

午後2時～2時半頃

※元旦の午後2時より正信偈のお勤めをします。

また、午後1時～3時の間、本堂と納骨堂を自由に参拝できるように開放いたします。

どうぞ年の始めにご家族でご参詣ください。

※お参りの際はマスク着用でお願いします。

名古屋別院(東別院) 報恩講  
12月13日(月)～18日(土)

## ◆話題あれこれ

○11月8日の報恩講には、多くの方にお参りをいただきありがとうございました。天気予報では雨が心配されましたが、暖かい陽気で何よりでした。また、感染予防のためのマスク着用、手指の消毒などのご協力もいただきありがとうございました。

○11月16日の住職が担当しました東別院の定例法話に、上宮寺のご門徒さんもお聴聞に来ていただきました。本堂にうれしく、ありがたかったです。

○11月24日の東本願寺報恩講への団体参拝は、急に寒くなつてびっくりでしたが、多数ご参加いただきありがとうございました。

○修正会でのビンゴ大会、お抹茶、甘酒のふるまいは、今回も中止させていただきました。正信偈を皆さんと一緒に勤めするだけとなりますが、ぜひお参りください。

○寒くなってきました。新たな変異株が出てきた新型コロナウイルスのほか、インフルエンザ、風邪なども心配されます。感染予防をしっかりして、良い年をお迎えください。



## 【雑感】

新型コロナウイルスが蔓延する前は、この時期になるとスケジュール帳には忘年会や新年会の予定が結構ありました。しかし、感染が少し落ち着いたというものの、今年はその予定がほとんどなし。寂しいというより、逆に忘年会や新年会のためにわざわざネオンのあるところまで出かけるのは億劫だなど思う気持ちも。そういう意味では散財しなくて済むのですが、不思議なことに財布の中身は以前とあまりかわりなし。どこに飛んでいるのでしょうか…。

(住職記)

## 【発行】

真宗大谷派

上宮寺

昭和区白金二丁目十九番十五号  
☎052-871-0547